



ニュースリリース

報道関係者各位

2023年12月7日

株式会社ノベルズ

株式会社地域経済活性化支援機構による再生支援決定について

ノベルズグループ（中核企業：株式会社ノベルズ、本社：北海道河東郡上士幌町、代表：延與雄一郎）は、本日2023年12月7日付で、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC、以下「機構」という）より、再生支援決定を受けましたのでお知らせいたします。

ノベルズグループは、北海道十勝を拠点に、道内12牧場のほか山形県にも牧場を有し、乳牛、肉牛合計で3万2000頭を飼養する、日本有数の大規模畜産経営体です。2006年の㈱ノベルズ設立以来、飼養データやゲノム解析を活用した高度な飼養管理、黒毛和種受精卵の生産及び移植の内製化、交雑種1産取り肥育にも活用される借り腹出産技術等を強みに、肉牛事業から、酪農、耕畜連携、食品及び山形事業へと事業を急拡大してまいりました。

一方で、機構からの発表にもありますとおり、借入れによって事業拡大を積極的に進めている中で、コロナ禍での肉牛相場の低迷や、国際的な穀物市況や為替等の影響による飼料価格の高騰といったマイナス要因が重なり、経営状況が悪化しておりました。

このような中で、資金余力の確保と将来に渡る安定的な事業運営のため、主要金融機関と協議の上で、機構に対して再生支援を申し込むに至り、その事業優位性・将来の発展可能性が確認され、本日支援決定をいただきました。

本件においてノベルズグループは、機構から①関係金融機関等調整、②10億円の出資及び15億円の新規融資、並びに③経営人材等の派遣を受けることを予定しています。今後、官民ファンドである機構の支援の下、資金余力を十分に確保し、併せて経営管理の高度化を推進することで、現在の厳しい外部環境を乗り越え、日本の畜産業を牽引する企業として、さらなる発展を目指してまいります。

なお、機構の再生支援決定は、お取引先様等がノベルズグループに対して有する商取引債権には一切影響せず、従前どおりの取引を継続させていただきますので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

支援決定の詳細につきましては、機構ホームページ、ニュースリリースをご覧ください。



ノベルズグループ再生支援対象事業者（計 12 社）

- (株) ノベルズ
- (株) 延与牧場、(株) イートラスト、(株) ノベルズ DF 育成牧場
- (株) ノベルズ肥育センター
- (株) ノベルズデーリーファーム、(株) 浦幌デーリーファーム
- (株) 鳥海高原デーリーファーム、(株) 酒田 DF 育成牧場、(株) ノベルズ最上
- (株) 御影バイオエナジー
- (株) ShareS

■株式会社地域経済活性化支援機構 ホームページ

<https://www.revic.co.jp/>

■株式会社地域経済活性化支援機構 ニュースリリース

<https://www.revic.co.jp/pdf/news/2023/231207newsrelease.pdf>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ノベルズ 広報担当

TEL : 0155-22-2918 FAX : 0155-22-2900

E-mail : pr@nobelsgroup.com